

第五次栗東市総合計画後期基本計画令和元年度上期進捗状況(部)

目標	政策名	施策名	所管部	所管課	令和元年度取り組み方針	達成度 (5段階)	自己評価(上期)	
一人ひとりが尊重され、誰もが参画できるまち	人権を尊重するまちづくり		総務部	人権政策課	同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決に向けての施策及び啓発等を推進します。	3	・部落差別事件及び事象の啓発取組実施。また市民への人権啓発事業としてじんけんセミナー栗東を開催しました。 ・同和問題啓発強調月間に伴う街頭啓発などの事業を実施しました。	
			福祉部	社会福祉課	同和地区福祉保健計画に基づき、地域住民の生活基盤における課題解決に取り組めます。	3	計画実行期間の初年度として、関連所属に対し確認を図りました。また併せて、本計画内容の周知を図るため関係者研修会などで取り組みの説明を実施し、連携を図りました。	
			環境経済部	商工観光労政課	事業所人権教育推進協議会と連携した人権教育啓発活動及び企業訪問を活用した啓発活動	3	事業所人権教育推進協議会と連携した企業内人権啓発活動等、計画どおり実施しています。	
			教育部	学校教育課、人権教育課	・第四次輝く未来計画に基づいた人権教育及び啓発の推進 ・第63回滋賀県人権教育研究大会(栗東大会)開催に向けた現地実行委員会による大会運営 ・当大会の開催を契機に更なる人権教育の啓発 ・差別の現実深く学び、自らが人間としての生き方を自らに問い、互いに尊びあう生活態度を確立するための学習活動やその取組を充実させます。	3	・人権啓発リーダー講座は、地区別懇談会の講師団指定研修を含めて5コース11講座を実施し、624名の参加がありました。 ・地区別懇談会は、9月末現在124自治会中26自治会で実施されました。地区別懇談会モデル自治会は、9月末現在、2自治会が計画中です。 ・第63回滋賀県人権教育研究大会(栗東大会)に向けて、5月に全体会議を開催し、現地実行運営委員会の役割について確認しました。また、運営会議を4回開催し、大会運営計画・業務内容について準備を進めてきました。 ・9月現在、17校園(9小中学校、8園)への訪問を実施しました。職員研修や保育・授業研究会を通して、各校園への指導・助言に努めています。	
	平和活動を推進するまちづくり		総務部	総務課	「心をつなぐふるさと栗東平和都市宣言」の啓発事業として、パネル展、ポスター募集等を継続します。	3	庁舎一階における戦争パネル展、平和ポスター掲示実施、小学生へのポスター募集など計画どおり実施しました。	
			福祉部	社会福祉課	平和祈念戦没者追悼式の開催	3	・7月18日に実行委員会が開催され、9月7日に平和祈念戦没者追悼式が開催し、同時に平和パネル展示も実施されました。 ・引き続き、市民の平和意識の高揚や、次世代継承などに取り組んでいきます。	
			教育部	学校教育課	社会科歴史学習や修学旅行等による平和学習の実施	3	小中学校において、教育課程に基づいた教科・道徳の時間や、広島、沖縄等への修学旅行で学習を進めています。	
	男女共同参画のまちづくり		市民政策部	自治振興課	・現まちづくり女と男の共同参画プランの進行管理及び課題整理 ・次期プラン策定に向けた計画的な取組の推進	3	共同参画プラン第6版の策定をめざし、男女共同参画社会づくり推進協議会において、市民・事業所アンケート内容等の協議を行うとともに、取り組み状況の意見助言を得ました。	
	安全・安心	健康増進・医療体制の整ったまちづくり		福祉部	保険年金課	第2期データヘルス計画に基づき、生活習慣病予防のための健康づくり事業を行い、医療費の適正化に取り組めます。	3	第2期データヘルス計画に基づく保健事業を実施しました。生活習慣病予防のための特定健診未受診者に対し、これまでの受診勧奨に加え、対象者の行動形態に応じた、未受診者勧奨通知を行いました。
				子ども・健康部	健康増進課	生涯を通じて市民が健康への関心を深め、望ましい生活習慣を身につけ、健康づくりの実践により、自分らしく、いきいきと生活できるまちを目指します。	3	第2次健康リつと21、第2次栗東市食育推進計画等に基づき、健康的な生活習慣が実践できるよう健康に関する情報提供や啓発を行うとともに、妊婦健康診査・各種健診・予防接種・保健指導を着実に実施しました。
		生涯を通じた健康づくりのまち	食育のまちづくり	子ども・健康部	健康増進課 幼児課	市民が心身の健康を確保し、いきいきと暮らせるよう、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践する人を育て、食育推進のまちを目指します。	3	第2次栗東市食育推進計画等に基づき、健康的な生活習慣が実践できるよう、「けんこう」「だんらん」「たいけん」をキーワードに食育推進に取り組みました。
				環境経済部	農林課	新鮮で美味しく、安全・安心な地元産野菜の生産拡大と給食への提供を始めとした地産地消	3	農業振興会を中心に、栽培研修を重ね生産拡大を図っています。また、給食用のこだわり米を全量(105t)供給し、作付けも増加しました。(水稻403ha中106haの作付け)
		教育部	学校教育課 学校給食共同調理場	・食育推進基本計画や食に関する年間指導計画に基づく授業の実践を推進します。 ・地元食材を可能な限り使用し、ご飯を中心とした和食献立や郷土料理を実施し、地産地消の推進を図ります。	3	・食育基本計画や年間指導計画に基づく授業を実施しました。 ・食育に関する各種調査の実施や取りまとめを行い、考察を実施しました。 ・地元食材を使用し、ご飯を中心とした和食献立や郷土料理を実施し、地産地消の推進を図っています。		
		教育部	スポーツ・文化振興課	・する、みる、支えるスポーツの普及 ・施設の利活用推進と競技力・基礎体力の向上に向けた事業展開 ・第二次スポーツ推進計画の策定 ・スポーツ施設改修計画と準備	3	・第二次スポーツ推進計画について、10月下旬の委員会開催に向けて、意識調査の結果を踏まえて委員長と計画内容について協議を行いました。 ・野洲川陸上競技場の改修工事が完了。市民体育館は基本設計を進めています。		
安心を支える福祉を推進するまち	地域で支えあう福祉のまちづくり		福祉部	社会福祉課	第3期栗東市地域福祉計画の推進を図るとともに、関係課、関係機関とともに進行管理を図ります。	3	・計画に基づく施策の展開のため関係課に対し本年度対象事業を照会し、事業の整理を行いました。 ・地域福祉の推進にあたり、社会福祉協議会に補助支援を実施し、連携して事業推進に取り組みました。	
			高齢者が健やかに暮らせるまちづくり	福祉部	長寿福祉課	第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づき諸施策の推進しつつ、次期計画策定に向けての基礎調査となるニーズ調査・実態調査を実施します。	3	第7期計画に基づき、個別施策・事業を実施するとともに、圏域の地域包括支援センター2箇所を新たに開設し、地域包括ケア体制の充実に向けた準備を進めています。
				環境経済部	商工観光労政課	栗東市シルバー人材センターの事業運営支援	3	運営支援により、事務局体制の充実が図られ、高齢者の就業機会の拡大に寄与しています。
	障がいのある人の自立と社会参加を促進するまちづくり	市民政策部	危機管理課	災害や犯罪などから地域ぐるみで守り支える取組の推進	3	防犯のまちづくり審議会をはじめ関係機関と連携した地域での防災・防犯に係る啓発や活動支援のための情報提供に取り組みました。		
		福祉部	障がい福祉課	障がいのある人が、住みなれた地域でよりよい生活ができる地域社会の実現に向け、個別計画施策の推進を図ります。	3	・障がいのある人の自立生活を支援するため、相談支援のほか各種福祉サービスを提供しています。 ・重症心身障がい者通所施設の開設に向け湖南圏域で連携をし、事業推進を行っています。		
環境経済部	商工観光労政課	湖南就労サポートセンター等関係機関と連携した就職困難者等への就労支援	3	就職困難者等に対する相談・支援は、関係機関との連携を図り的確に行っています。就労サポートセンターは、各市の状況変化を受け、湖南就労支援計画の1年前倒し終了と併せ廃止することを決定。よりきめ細かな支援に向け、湖南職業対策連絡協議会等と調整を行っています。				

第五次栗東市総合計画後期基本計画令和元年度上期進捗状況(部)

目標	政策名	施策名	所管部	所管課	令和元年度取り組み方針	達成度 (5段階)	自己評価(上期)		
		子どもの健やかな育ちを支えあうまちづくり	子ども・健康部	幼児課 子育て応援課 子ども発達支援課	家庭や地域において子育ての意義が深く理解され、かつ、子育てに喜びを感じ、次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ・育つ地域社会を目指します。	3	・すべての家庭が安心して子育てでき、育てる喜びを感じられるため、子ども・子育て支援事業計画に沿った取り組みを着実に実施しました。 ・平成30年度より、2ヶ所の児童館を休館とした(9月より週1日開館)ため、地域での子育て支援が実施できませんでした。10月より平成29年度以前の体制による運営予定です。		
		社会保障で安心して暮らせるまちづくり	福祉部	保険年金課、社会福祉課	年金制度の理解に向けた啓発、保険制度の適正な運営及び生活困窮者の自立支援の取組を推進します。	3	・保険制度、国民年金制度理解に向けた啓発や適正な運営に取り組んでいます。 ・生活困窮者等の自立支援相談業務において、社会保障制度の適正な取り扱いなどについて情報提供や助言を行いました。		
安全・安心	安全・安心に暮らせるまち	災害に強いまちづくり	建設部	国・県事業対策課、道路・河川課、土木管理課、住宅課	・国道8号野洲栗東バイパスや守山市広域行政に関連する都市計画道路整備の推進 ・計画的な橋梁修繕と安全・安心できる生活道路の整備等の実施 ・高速道路、広域幹線道路、地域骨格道路等の所管機関との連携・協力により道路ネットワークの構築を図ります。 ・河川の氾濫による浸水被害防止及び住宅地の雨水排除を目的に天井川平地化事業や護岸改修等の促進を図ります。 ・急傾斜地崩壊対策事業の推進による災害の防止と、調整池の設備等の適正な維持管理に努めます。 ・都市計画法ならびに開発指導要綱に基づく適正な開発指導の実施 ・木造住宅等の耐震化および危険ブロック塀等の撤去促進 ・都市計画マスタープランの策定に向けた取り組み ・都市計画基礎調査の結果等に基づく都市計画区域区分の見直しに向けた取り組み ・歴史街道等の地域資源を活かした地域住民の発意によるまちづくり景観啓発事業の支援 ・市民が安全で安心して利用できる公園となるよう、日常点検や遊具等の定期点検、施設の老朽化対応などの適切な公園の維持管理	3	・国道8号野洲栗東バイパスについては、未買収地の取得と併せ県道交差部での改良工事が進められました。 ・大門野尻線2-2工区については、8月に水路工事を発注しました。 ・守山市域の2-1工区については、7月に栗東市における地元説明会を、守山市と共同で実施しました。 ・橋梁長寿命化工事については、10月の発注予定(運台橋他4橋) ・国道幹線、主要地方道及び地域骨格道路等の道路ネットワーク構築に向け、関係機関と連携した取組を行っています。 ・それぞれの河川で抱える問題解決に向けた協議・調整を図り、金勝川サイフォン工事、葉山川セカンドタッチ工事、中ノ井川放水路工事が進められました。 ・急傾斜地崩壊対策事業の1期工事が7月中旬に完成しました。引き続き、2期工事を9月中旬に発注し、年度内に完成予定です。 ・都市計画法並びに開発指導要綱に基づき適正な開発指導に努めました。 ・木造住宅等の耐震化および危険ブロック塀等の撤去に向けて、市ホームページや広報誌による啓発に加え、実施可能性のある方への個別啓発、県と共に出席講座による啓発を行いました。		
					上下水道事業所	上下水道課	一級河川や流域幹線の整備に合せた雨水幹線整備	3	・葉山川2-4号雨水幹線事業については、葉山川吐口からろう話学校までの雨水幹線整備を完了し、令和元年6月14日より通水を開始しています。 ・守山栗東雨水幹線事業については、出庭(中)地先の接続点No.9の投入点築造工事の契約手続きを進めています。
					教育部	教育総務課	大規模改造事業等に併せ、校舎の非構造部材の耐震化を進めます。	3	大規模改造事業に併せて照明器具等の落下防止工事を実施、非構造部材の耐震化を進めています。
		防災・災害危機管理のまちづくり	市民政策部	危機管理課	自治会・地振協に向けた防災減災の取り組み支援を念頭に置いた地域防災計画(国民保護計画)の改定及び業務継続計画の策定	3	地域防災計画の見直し、業務継続計画のとりまとめ等当初計画どおりの進捗が図られました。		
			福祉部	社会福祉課	災害時避難行動要支援者登録制度の周知広報を図るとともに、地域での共助関係の構築に向けた取り組みを進めます。	3	新規及び変更部分について、関係者に情報提供することで、各々が所持する災害時避難行動要支援者登録台帳の記載内容が最新の情報となるよう努めるとともに、民生委員等関係者への周知を図りました。		
		防犯のまちづくり	市民政策部	危機管理課	市民の防犯意識の高揚と、防犯環境整備の継続	3	防犯のまちづくり審議会等における意見助言を踏まえて、関係機関連携による防犯メール配信・発活動等により防犯意識の向上及び防犯灯補助制度による環境整備に取り組めました。		
			教育部	生涯学習課	青少年育成市民会議による環境浄化活動や少年センター、少年補導委員会による「パトロール」や「非行防止教室」等による啓発活動を実施します。	3	・青少年に悪影響を与えると思われる箇所への立入り調査による環境浄化活動の取り組みが概ね計画どおり実施できています。 ・少年補導委員会によるパトロールや非行防止教室については概ね計画どおり実施できています。		
		交通安全のまちづくり	建設部	交通政策課	交通安全関係団体と連携した啓発活動や広報活動による交通安全意識の向上に取り組むとともに、適正な交通安全施設の整備および維持管理により事故防止に努めます。	3	・各交通安全団体と連携した交通安全教育の実施及び街頭啓発を積極的に努めました。 ・交通安全施設の整備及び維持管理について優先順位を決め特に通学路から順次対応を行いました。		
		消費者を守るまちづくり	市民政策部	自治振興課	消費生活相談窓口の適正運営及び効果的な相談対応	3	消費生活相談窓口の適正な運営とともに、弁護士の助言を踏まえた相談者に対する的確な相談・助言及び広報等による消費者被害防止に向けた注意喚起等を行いました。		
		環境・創出	地球にやさしい環境を推進するまち	地球環境問題解決に貢献するまちづくり	総務部	総務課	地球温暖化対策実行計画に基づきエコオフィス活動を継続します。	3	地球温暖化対策実行計画に基づき、目標を達成のために各種節電対策を実施しています。
環境経済部	環境政策課			第二次栗東市環境基本計画に掲げた諸施策の着実な実施	3	市民意識の向上を図ることにより一層傾注します。			
環境経済部	環境政策課			資源化率の向上と小型家電の回収によるリサイクル資源の確保に係る事業の継続実施	3	小型家電リサイクルは、平成28年度から本格的に事業展開しており、10箇所の拠点回収と年2回の集団回収を行い事業の定着を図っています。			
潤いのある緑にあふれたまちづくり	環境経済部		農林課	関係団体との連携強化と諸制度の活用による農地の保全	3	まるごと保全向上対策や中山間等直接支払などの制度を活用する集落の支援や原材料の支給により農道・水路の補修により多面的機能の維持を図っています。			
環境・創出			建設部	都市計画課、住宅課	・緑の基本計画に基づく緑豊かなまちづくりの推進 ・都市公園等の整備及び適切な維持管理 ・都市計画法及び開発事業に関する指導要綱に基づく適正な開発指導の実施	3	・緑豊かなまちづくりの推進を図るため、景観施策と共同し、花と緑のガーデニング講座開催に向けて準備を行っています。 ・草津川跡地(区間6)の整備について、県及び草津市と今後の進め方等の協議を行うと共に、JR東海への事前協議書の提出を行いました。また、自治会が実施する公園の整備や遊具の修繕等への支援や、市が管理する公園の日常管理委託、遊具点検や砂場点検等の専門家への発注等を行い、適切な維持管理に努めています。 ・都市計画法並びに開発指導要綱に基づき適正な開発指導に努めました。		
			環境経済部	農林課	農業振興地域整備計画等の見直しを図りながら、地域の特性を活かした土地利用の推進	3	北部の振興地域の動向を見守りながら、総合計画、都市計画マスタープランとの整合を図り、農業振興地域整備計画の見直しを行います。		

第五次栗東市総合計画後期基本計画令和元年度上期進捗状況(部)

目標	政策名	施策名	所管部	所管課	令和元年度取り組み方針	達成度 (5段階)	自己評価(上期)
快適で美しい生活環境のまち		住環境が整ったまちづくり	建設部	都市計画課、住宅課、土木管理課	<ul style="list-style-type: none"> ・建築協定や地区計画制度の活用による住環境の維持・向上 ・地域特性を活かした土地利用推進に向け、都市計画マスタープランの等の見直し ・市民と行政の役割分担により道路植栽の維持管理を推進します。 ・河川構造物の改善・修繕を行うと共に、市民団体の愛護活動により美観維持を推進します。 ・都市計画法および開発指導に基づく適正な開発指導の実施 ・公営住宅長寿命化計画に基づき予算内での長寿命化工事の実施 ・木造住宅等の耐震化および危険ブロック塀等の撤去促進 ・都市計画基礎調査の結果等に基づく都市計画区域区分の見直し 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じ、適宜、都市計画審議会への諮問を行うと共に、北中小路2期地区地区計画の決定及び緑地協定の締結に向けて取り組んでいます。 ・3月策定に向け、地域別まちづくり懇談会や庁内PJ会議等の開催、総合計画や国土利用計画との整合、関係課との協議や調整、策定委員会等の開催に向けた準備等に取り組んでいます。 ・道路愛護活動は、5団体に活動いただいております、美知メセナ事業は、4月から新たに1団体の参加をいただき、計20団体に活動いただいております。 ・河川愛護活動は、昨年に引き続き44団体、調整池愛護は、1団体に活動いただいております。 ・都市計画法並びに開発指導要綱に基づき適正な開発指導に努めました。 ・公営住宅等長寿命化計画(修正版)に基づく工事発注の準備を進めました。 ・木造住宅等の耐震化および危険ブロック塀等の撤去に向けて、市ホームページや広報誌による啓発に加え、実施可能性のある方への個別啓発、県と共に出前講座による啓発を行いました。 ・関係課との協議調整を経て、本市の都市計画区域区分の素案を県へ提出を行いました。
			上下水道事業所	上下水道課	下水道施設を有効に活用するためのストックマネジメント、不明水調査及び下水道未整備地域解消対策の推進	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ストックマネジメントに基づく詳細調査及び診断業務と並行して高経年数、ヒューム管等の汚水幹線について不明水調査を実施しその削減を図っていきます。 ・下水道未整備地域解消対策として、上鉤地先の面整備を実施中です。
環境・創出	快適で美しい生活環境のまち	美しい都市景観のまちづくり	建設部	都市計画課	市民等の景観意識の高揚に向けた取り組みを実施します。	3	風格づくり会談の実施や、堂々りっとう景観記念日事業を初めとする各種事業を通じ、市民等の景観意識の高揚に努めています。
		ライフラインが整ったまちづくり	上下水道事業所	上下水道課	第4次拡張事業・水道事業アセットマネジメント及び水道事業ビジョンにより、整備計画に沿って順次耐震化等を実施します。	3	ビジョンに示す安定した自己水確保のため、アセットマネジメントに基づき計画的に施設更新を図る中で、十里水源の施設耐震化と更新工事がほぼ完了します。引き続き自家発電施設等の増築に着手しながら金勝水源地も整備計画に基づき着手していきます。
	まちを支え、活力を創出する産業のまち	新たな活力拠点を創出するまちづくり	建設部	国・県事業対策課、交通政策課	バリアフリー基本構想に基づく、栗東駅及び周辺地区の案内標識等の整備を実施します。	2	栗東駅及び栗東駅前の案内標識等の整備について、下半期にバス乗り場誘導ライン及びトイレ案内標示等の整備を実施します。
			環境経済部	商工観光労政課	関係課と連携体制による企業立地促進法に基づく、栗東地域基本計画の推進	3	栗東地域基本計画の目標とする、区域における企業立地件数の目標13件は、達成できる見込みです。
			建設部	国県事業対策課道路・河川課	区域内外における道路網等の整備を推進し、企業立地の促進を図ります。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・下鉤甲上鉤線については、残り約260mのうち約150mを9月に発注。 ・金融機関や企業へのPRと情報収集を行い、新たに1件の企業立地が図られました。
		地域農業を育むまちづくり	環境経済部	農林課	日本型直接支払制度等の活用と各種支援による農地等の利用の最適化を推進し、多面的機能の促進と地産地消の促進	3	本市の農業の課題解消を目指し、集落ごとの話し合いにより、人・農地プランの実質化を進めていきます。
		緑豊かな森林を生かしたまちづくり	環境経済部	農林課	造林育林事業の支援や促進による森林の多面的機能の促進並びに林産物の地域内消費の拡大	3	地域産材の民間による活用に向け、国県に要望しております。また、造林育林事業により森林の保全への支援に努めました。
		商工業の振興と就労推進のまちづくり	環境経済部	商工観光労政課	商工振興ビジョンロードマップ事業実施計画に基づく諸施策の展開による地域経済の活性化	3	助成制度の一部改正やニーズ調査、実態調査等、前半期ロードマップに基づく施策を展開するとともに、前半期の評価と後半期に向けた方向性を確認できました。
		地域に活力をもたらす産業創出のまちづくり	環境経済部	商工観光労政課	東部開発整備、新産業拠点整備の事業化にかかる地権者等への意向確認	3	市総合計画策定等において、施策の方向性を検討している段階であるが、地権者組織の代表者との懇談において、意向確認を行いました。
			市民政策部	秘書広報課	トップセールスによる企業との連携強化	2	効果的な実施検討を進める必要があります。
人が育ち、力を発揮できるまち		生涯学習のまちづくり	教育部	生涯学習課図書館	いつでも、どこでも、だれにでも、いつまでも」取り組める生涯学習の支援	3	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと絵本の橋渡しをする大人(保護者、保育士等)を対象とした講座を実施 ・自主的な学習への取組を支援する資料提供、図書展示の実施 ・各種講座「はつらつ教養大学・重点事業・人権巡回講座(各学区人権ネット協議会と共催)は概ね計画どおり実施できています。
		次代を担う子どもに「生きる力」を育むまちづくり	教育部	学校教育課教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> ・治田小学校普通教室増築工事及び教育施設の改修・修繕による教育環境の整備 ・学校図書館のリニューアルを推進し、読書活動の促進を図ります。 ・支援員の派遣を通して、個別指導の充実を図ります。 ・道徳科において「心の元気さんさんプラン」を推進し、授業改善を図ります。 ・「いじめ対応のポイント」の改訂を進め、小中学校におけるいじめ防止、いじめの早期発見、早期対応を支援します。 ・要支援児童・生徒についての情報提供、技術指導を進めます。 ・学校の働き方改革を推進します。 ・保育、教育の専門性を高めるため、教職員のニーズに応じた講座を開催します。 ・認定給付事務を迅速・確実に遂行し、市民に対する制度の周知を充実させます。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・治田小学校の普通教室増築工事は6月末で完了しました。また、治田東小学校の大規模改造第Ⅰ期工事、葉山中学校の大規模改造工事設計委託業務を実施中。 ・金勝小、葉山東小のリニューアルが完了し、栗東中学校のリニューアルに着手中。 ・9月末現在、小学校7校に32回のべ46人の支援員を派遣しました。 ・年度当初の校長会を通じて、道徳の授業公開、授業研究会・研修会に積極態に取り組むよう、各校に指導しました。 ・いじめの早期発見・早期対応に対する指導助言のため、いじめ等対策参事員を各校に派遣(9月末現在12/36回)しました。その際、「いじめ対応のポイント」に基づき、日々の事案についての対応の指導を行いました。 ・要支援児童・生徒についての情報提供、技術指導に対する指導助言のため、特別支援教育巡回相談員を各校に派遣(9月末現在13/30回)しました。 ・教頭・事務職員を対象とした働き方改革推進のための研修会を実施します。 ・保育、教育の専門性を高めるための講座を17講座開催しました。 講座参加総人数842名。(昨年860名) ・定給付事務を迅速・確実に遂行しています。
			建設部	都市計画課	歴史街道の地域資源を生かした市民主役のまちづくりの支援を行います。	3	10月20日開催予定の「第13回東海道ほっこりまつり」の開催に向けて、事務局会議や実行委員会の開催支援等を行っています。

第五次栗東市総合計画後期基本計画令和元年度上期進捗状況(部)

目標	政策名	施策名	所管部	所管課	令和元年度取り組み方針	達成度 (5段階)	自己評価(上期)
愛着・交流	個性を生かす地域文化のまち	歴史や伝統文化の香り豊かなまちづくり	教育部	スポーツ・文化振興課	・文化財指定の推進、指定文化財等の維持・継承のための支援によって地域の歴史遺産を守り伝えます。 ・地域に根ざした文化財の掘り起こしとその公開 ・博物館施設と館蔵資料を活用した博学連携事業の推進 ・街道に関わる歴史遺産である名勝大角氏庭園の景観保全を持続	3	・文化財の保存と継承に必要な事業への補助や専門的な助言などを行い、国名勝の所有者としての景観維持に努めました。 ・博物館を活用した事業展開においては市内外との連携を強め、展示等を進めています。また今年は元気創造事業として、昨年度の特集展示を活用したトーク&8mm映像上映「聖火が栗東を走ったころ」を開催しました。
		市民文化や芸術活動を振興するまちづくり	教育部	スポーツ・文化振興課	・文化振興計画に基づいた栗東芸術文化会館「さくら」を中心とした、各種団体やさくらボランティアとの協働により、市民が参画する芸術文化活動を促進します。 ・各種文化団体の活動の活性化・発展に向けた支援及び活動の場の提供に努めます。	3	・芸術文化の拠点であるさくらを中心に、さくら自主事業をはじめ各種団体の活動や事業が展開されています。 ・今後も指定管理者と連携し、文化機能拠点として文化振興を進めるとともに、利用者に支障とならないよう改修、修繕を行う必要があります。 ・文化振興計画は、その内容に沿った取り組みを進めるよう努めます。 ・本年は、さくら開館20周年であり、各種事業を実施しています。
	広域・近隣とのつながりを促進する交流のまち	地域資源を活用した観光振興のまちづくり	環境経済部	農林課 商工観光労政課	(仮称)観光振興ビジョン(アクションプラン)の策定	3	観光振興会議(10名)において、観光振興の方向性(基本構想)を踏まえた基本理念や基本方針、施策を確認できました。 計画どおり、1月頃のパブリックコメントを経て年度内の成案化を目指します。
		交流を支える基盤づくり	建設部	国・県事業対策課、道路・河川課、交通政策課、都市計画課	・地域間交流の手段となる高速道路、広域幹線道路、地域骨格道路等の整備促進を図ります。 ・国道8号野洲栗東バイパスや守山市広域行政に関連する都市計画道路整備の推進。 ・JR栗東駅の新快速停車やJR草津線の複線化にかかる要望活動、更にコミュニティバスの運行見直しにより、公共交通の利便性の向上を図ります。	3	・本市が加盟する各種団体と共に、道路網の整備に向けた要望活動を積極的に展開してきました。 ・国道8号野洲栗東バイパスについては、未買収地の取得と併せ県道交差部での改良工事が進められました。 ・大門野尻線2-2工区については、8月に水路工事を発注しました。 ・守山市域の2-1工区については、7月に栗東市における地元説明会を、守山市と共同で実施しました。 ・JRへの要望活動については、11月に湖南総合調整協議会や草津線複線化促進期成同盟会の加盟団体である滋賀県や沿線市町と連携し要望を行っていきます。 ・公共交通の利便性の向上として、4月にくりちゃんタクシーの一部路線において、時刻表の見直しを行い利用者の利便性向上に努めました。また、更なる利便性の向上と効率化を図るため、令和2年3月末までにバス交通体系計画の見直しを実施します。
多文化交流のまち	多文化共生を推進するまち	市民政策部	自治振興課	栗東国際交流協会事業への支援を基本とした多文化共生まちづくりの推進及び改正入管法の施行を念頭においた外国籍住民の相談体制の充実	3	米国ミンガン州バーミングハム市使節団員の受け入れとともに、今後の友好都市及び姉妹都市との相互の交流の在り方を検討する必要があります。	
政策の実現	市民主体、市民協働のまち	地域コミュニティによるまちづくり	市民政策部	自治振興課	現行の市民参画と協働によるまちづくりの推進条例行動計画の進行管理・課題整理を踏まえた新計画の策定	3	現下の取り組みの検証及び課題整理を行い、行動計画素案の取りまとめ及び市民参画等推進委員会の意見集約を早急に図り、年度末策定に向けた取り組みを進める必要があります。
		市民活動が広がるまちづくり	市民政策部	秘書広報課、元気創造政策課、自治振興課	行動計画策定における効果的な市民活動支援の取り組み方策の検討	3	現下の取り組みの検証及び課題整理を行い、行動計画素案の取りまとめ及び市民参画等推進委員会の意見集約を早急に図り、年度末策定に向けた取り組みを進める必要があります。
			市民政策部	秘書広報課、元気創造政策課	効率的な市民参画に係るアピール戦略の課題整理とともに効果的な取り組み方策の検討	3	市民との協働によるフェイスブック「うますぎる栗東」等により、効果的な情報発信を継続的に実施する必要があります。
	効率的で効果的な自治体運営	効率的な行財政運営	市民政策部	元気創造政策課、秘書広報課	効率的な行財政運営に係る関係事業の進捗把握及び課題整理とともに効果的な取り組み方策の検討	3	・効果的な広域連携を継続的に進める必要があります。また、現下の状況を踏まえた職員提案制度の対応方針等を再検討する必要があります。 ・シティセールスについては内部・外部識者の意見も十分踏まえた効果的な事業進捗を図る精査する必要があります。
			総務部	総務課	適正な組織・人事管理並びに人材育成基本方針に基づく計画的な職員研修の実施及び効果的な人事評価制度の運用を行います。	3	定員管理計画及び行政需要を踏まえた職員採用及び人員配置に取り組みました。また、職員研修・人事評価については、計画どおりに進めています。
			上下水道事業所	上下水道課	上下水道事業経営の進捗管理を行います。	3	水道事業については、投資・財政計画の実績値との比較による進捗管理を行い、下水道事業については、経営状況の把握、経営分析を行っています。
		公正、確実な事務運営による行政サービスの品質向上	市民政策部	財政課	適正な入札・契約事務の継続	3	電子入札の着実な取り組み及び市内業者育成を基本とした入札執行・契約事務に継続的に取り組む必要があります。
	総務部		税務課 総合窓口課	・公正・公平・適正な課税・徴税による財源確保並びに効率的な総合窓口業務の実施 ・マイナンバーカードのさらなる取得推進	3	税の適正な賦課、徴収と納税者への丁寧な説明に努め、収納率向上に取り組みました。マイナンバーカードの取得推進については広報、HP等啓発に努め、休日交付などを実施しました。	